



KINDAI KOSEN

近畿大学高専には
近畿大学学園の
「建学の精神」が
息づいています。

建学の精神

「実学教育」と
「人格の陶冶」

教育の目的

人に愛される人
信頼される人
尊敬される人
を育成することにある。

育成する技術者像

社会に貢献するための広い視野からものづくりを考え、
それぞれの専門分野の知識と工学的素養をもって、
考えたものを実現していく創造力あふれる実践的技術者

【本科】入学者受入方針

近畿大学高専は人格教育と実社会に役立つ教養と専門的知識の育成に努め、創造力あふれる技術者の養成を目指しています。この目標を達成するために、次のような人の入学を期待します。

1. 興味や関心のある工学専門分野を学ぶために必要な基礎学力を持っている人
2. ものづくりや実験の実学を通して技術や専門知識を身に付け、社会で活躍したい人
3. 技術的な問題点の解決や、考えたことを実現したい人
4. 部活動、ボランティア活動、特別活動、学校行事など進んで参加して多様な人々と協力できる人



近畿大学工業高等専門学校
校長 齊藤 公博

近畿大学高専は創立60周年を迎えました



本校は、1962年、高等専門学校一期校開設の折、「熊野高等専門学校」として、世耕弘一近畿大学初代総長により設立されました。1999年12月「近畿大学工業高等専門学校」に改名、2005年1学科・複数コース制に改組、同時に専攻科「生産システム工学専攻」を開設、2011年名張市に移転・開学するなど、時代の変化に対応して参りました。今後とも世耕弘一先生の示された実学教育と人格教育を柱に据え、教育の高度化を進めて参ります。

Pick up News

「建築・まちづくり」の研究のため名古屋大学へ進学。
建物の適切な利活用や広報を研究し、建築物の持続可能な社会づくりを目指している。



総合システム工学科 / 都市環境コース / 特別進学コース
谷戸 快地さん

研究設備が備わった充実した環境で 学ぶことができる

将来、建築について研究していきたいと考えていて、大学のように専門分野をなるべく早く、より深く学ぶことができる近大高専に進学を決めました。高校と違い、専門分野を研究している教授から直接指導を受けることができ、研究設備も整っているため、自分のやりたいことをすぐに形にすることができました。また、特別進学コースという大学受験に特化した道も選ぶこともできるため、大学進学を希望していた私にぴったりだと感じました。

近大高専で学んだことを 次のステップ「名古屋大学」で磨いていく

大学、大学院まで進学した後、最終的には研究や開発、まちづくりに関する職に就きたいと考えており、建物の利活用やリノベーションに関する研究と様々な観点から建築をまち規模で考えることができる「名古屋大学」への進学を目指しました。特別進学コースでは数学や専門分野だけでなく苦手科目についてもしっかりと指導をいただきました。勉強をサポートしていただいた先生方には感謝しかありません。これから私と同じように近大高専で学び、大学へ編入しようと考えている人は、壁にぶつかることもあると思いますが、なにより自分らしさを大事にして、仲間とともに楽しく真剣に学んでいければ充分だと思うので、どんな環境でも進んでいけるあなたの強さをぜひ磨いていってください。

夢だった惑星探索ロボットを作るため東北大学へ進学

「学びたい」を応援してくれる環境だったからこそ 難しい勉強にも向き合うことができた

幼いころから宇宙やロボットに興味があり、いつか惑星の探索ロボットを作れるようになりたいと思うようになりました。自分がやりたいことを研究できる大学への進学を決め、宇宙に対する理解をより深めるために天文学など、編入に必要な教科以外の学習にも独学で取り組みました。さらに海外からの学生も在籍する宇宙研究室での活躍のため、語学にも取り組んでいます。難しい問題や数式などがわかるようになり、学びたいことを自ら進んで学べる環境があることがいかに特別なことなのかを改めて実感することができました。

実践的な知識を得たことで自信を持って 大学進学後の研究に取り組むことができる

探索ロボットを作るためにはロボットに対する知識も必要不可欠。基礎的な技術を学ぶこともでき、実践しながら技術を身につけられたのは、近大高専が技術を学ぶことができる環境が整っていたからだと思います。進学後の不安はもちろんありますが、さまざまな知識を身につけることでその不安に負けない強さを得ることができたと思っています。夢を叶えるため、夢に挑戦するためにはまだまだ大変な道のりだと思いますが、近大高専での学生生活を得て、それに向き合う覚悟ができました。



総合システム工学科 / 機械システムコース / 特別進学コース
小川 功祐さん